



山中魂

～正義 勇気 土根性～

新潟市立山の下中学校たより

令和6年1月9日発行

第19号 校長 武藤 雅雄

2024年が始まりました

新年をお祝いムードで始めたいところでしたが、元旦に発生した能登半島地震により、多くの方が被災されました。当日は、山の下中学校も避難所となり、百名ほどの方が避難されました。幸い、学校の校地・校舎の被害や、生徒がケガをしたなどの報告はありませんでした。しかし、皆様のご家庭や親せきの方、知人の方で、被災された方がいらっしゃるかと拝察します。このたびの震災で被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。今朝の全校朝会では、次のことについて話をしました。



○全校生徒で黙とうを捧げました

亡くなられた方のご冥福を祈り、黙とうをするよう話しました。少しの時間でしたが、全校生徒がその場に起立して静かに黙とうを捧げました。

○安全・安心な生活ができることへの感謝の心を確認しました

被災地では今も行方不明者の捜索が続けられています。こうして、全校生徒が集まることができたこと、安全・安心な生活ができることは決して当たり前ではないこと、感謝の心をもちましようと話しました。

○今後も余震が心配されますので、いざという時の行動を確認しました

学校では地震発生後に津波が来るという想定で避難訓練をしています。しばらくは余震が心配されます。万一の場合は自分の命・安全は自分で守る行動をとること、一人の犠牲者も出してはいけないことを話しました。

○心配や不安がある人は先生や大人に相談するよう話しました

今も不安な気持ちでいる生徒がいると思います。心配や不安がある人は、先生や大人に相談するよう話しました。

JOC新潟選抜チームはベスト8を逃しましたが…

予選リーグで2勝し、1位で決勝トーナメントに進んだ新潟選抜。1回戦は快勝したものの、2回戦で福岡選抜に惜敗し、残念ながら上位入賞は果たせませんでした。全校朝会でこのことにも触れました。全校生徒から、小野塚先生と坂井さんの健闘をたたえる大きな拍手が送られました。